

# 外注化阻止の闘いが本格的に始まった！

## 11・4 労働者集会に 5800 名が結集！



▲日比谷野音の壇上に立つ国鉄労働者（11・4 全国労働者総決起集会）

11月4日集会は、「新自由主義とたたかう労働組合の全国ネットワークを！」を掲げ、5800人の結集と大デモで意気高く勝ち取られた。埼玉・群馬からも動労連帯はじめ多くの仲間が参加して、外注化阻止・非正規職撤廃の第2ステージの闘いに突入することを宣言した。

### この怒り何倍にもして返す

（動労千葉幕張支部支部長 山田護さん）

私たちの外注化阻止闘争に対する全国からのご支援ありがとうございました。民主労総ソウル本部のみなさんが雨の中、日本大使館前で闘いを展開してくれ、うれしくて涙が止まりませんでした。

今回一番怒りを持ったのは、同じ職場で同じ仕事をしているのに、10月1日から違う制服を着せられ出向に出された組合員と、JRに残った組合員が分断されたことです。本当にふざけるな！絶対に許しません。この怒りは何倍にもして返します。

外注化は強行されましたが、闘いは始まったばかりです。JR側とCTS（千葉鉄道サービス）側のどちらがどこまで仕事をするのか。責任者はどちらなのか。現場の責任者に聞いても何も答えられません。10月1日以降、職場では事故は起きるし、入出区は遅れガタガタです。安全のために早く元のJRに戻せ！

外注化一強制出向差し止め訴訟も始まります。部屋代、ガス代、電気代、水道、風呂まで全部JRが払っています。管理者も労働者も全員出向で、道具も全部JRのもの。偽装請負のオンパレードです。出向協定も結んでないし、出向の同意もありません。こんな違法な強制出向は粉碎しなければなりません。



11月21日  
No105

**国鉄高崎動力車連帯労働組合**

（連絡先：srkc.jp@yahoo.co.jp 048-722-7107 fax 共）

# 10・1 以後も輸送混乱続出。偽装請負オンパレード！

## 作業責任者は「構内無責任者」だ！

### ■点呼もまともにできない作業責任者

10月1日の外注化実施後も職場の混乱は続いている。最大の問題は、JRとTTSTの関係が偽装請負と指摘されないために設置された「作業責任者」が、何も責任が取れないことだ。そのために、頻繁にJRに指示を仰ぐという偽装請負の事実が毎回のよう繰り返されている。

10月29日の人身事故による混乱の際にも、11月7日の人身事故による混乱の際にも、作業責任者が適正な指示ができないことが発生している。

作業責任者は点呼の際にも、「保護者」(?)なしには、何も指示ができないのが実態だ。作業責任者は「連絡だけやっていたら良い」(ある作業責任者の言明)というものではない。「単なる連絡役」とは偽装請負を自認するものだ。

### ■就業規則も、作業要領も、マニュアルも未完成

就業規則も、作業要領も、マニュアルも完成していない。また作り直すという。実際マニュアル通りでは業務が遂行できない。JRもTTSTも鉄道事業の安全遂行を何だと考えているの

か？あまりにも無責任ではないか？

### ■動労連帯、TTSTと団交権確立

動労連帯は10月30日団体交渉要求(申1、2)をTTSTに行った。今月中に団交を開催することで合意した。組合側の要求を先延ばしして実施は11月28日になったが、これは就業規則や作業要領、マニュアルさえ完成していない状態での団交をやりたくなかったためと思われる。

## TTSTの労働者の皆さん！ 動労連帯に入ろう！

動労連帯は、2012年10月3日の総会において規約改正を行い、組合員資格について「東日本旅客鉄道株式会社及びグループ会社の社員・組合員OB・解雇者・組合書記で組織する」とした。

清掃で働くパートの皆さんも動労連帯に入ることができます。動労連帯は、JR会社やTTSTの言いなりになる御用組合ではありません。汗水たらして働く現場労働者の生活や権利を守る組合です。

不安やお困りのこと、ぜひご連絡下さい。みなさんの相談にのります。相談の秘密は守ります。

動労連帯、  
11月28日に団体交渉